

第5回（11月18日）ワークショップの結果

去る11月18日に「言いたい放題！
これからの竹の台のまちづくり」第5回
ワークショップが右の概要で開催され
ました。第5回目は「竹の台の地域団体
のあり方を考える」をテーマに、まず旗
上げアンケートで「自治会や管理組合があ
ってよかったこと」等について参加者の皆
さんの思いなどを確認しました。その後
「地域の課題解決に向けた住民や各地域
団体などの関わり方」についてグループに
分かれて、検討していただきました。

日時：平成24年11月18日（日）
場所：竹の台小学校 視聴覚室
参加者：地域住民 約30名

～プログラム～

1. あいさつ～本日の進め方

2. イントロダクション

【竹の台に地域団体って必要？】

3. ワークショップ

【竹の台の望ましい地域団体のあり方を考える】

4. 発表 ～ まとめ

5. 今後の進め方について～閉会あいさつ



◎旗上げアンケートで自治会・管理組合について

「あってよかったこと」「課題」「今後のあり方」を確認しました！

- 自治会でまとめて伝えれば、行政は答えてくれる事がわかった（電柱への対応など）
- 自治会活動は、最初はいやいやだったが、助けてくれる仲間ができた
- 役員選出がくじ引きなので、動いてくれる人、そうでない人の差が大きい
- 役員が一年交代→継続性のある事ができない、仲間ができたけど交代に…
- それぞれの自治会だけで対応できない地域全体の課題もある（空き家対策等）
- 地域全体の課題、個々の自治会の課題→両方できたらよいが裏方の負担も大きくなる…
- 自治会だけでなく老人会にも期待している（老人会は元気です！）
- 活発でもなくこれまで通りでもない、新しい自治会・管理組合のあり方を考えられないかなど



◎グループの話し合いで「地域の課題解決に向けて住民や自治会、各地域団体はどう関わっていったらよいか？」について、アイデアを検討しました！

- 自治会の魅力を伝える・つくる（役員になると仲間ができる、行政への要望が伝わりやすい等）
- 「会長を立候補制に」また「役員の交代は2年毎で半分ずつ重複する体制に」する
- 地域課題（掃除など）を地域ビジネスに（ワンコイン有償ボランティアを募って課題解決に）
→コーディネートを自治会が行う
- 自治会・管理組合の活動にも限度あり、働いている又は65歳以上の男性や老人会も活用していく
→男性にも自治会以外で気軽に話せる場が必要（空き家活用で居酒屋など）→登録制の組織へ
→老人会の入会年齢や活動内容を見直し、場合によっては名前も変えてみては など

第6回目は、1月27日（日）午前9：30分～竹の台小学校視聴覚室において
「竹の台の望ましい将来に向けた取り組み」をテーマに話し合います。ぜひご参加ください！